

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年6月

(2) 評価の方法

本市輝く子ども未来室内において事後評価を実施した。
結果については、市ホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、達成できたと考える。
大住幼稚園の認定こども園化に関する一連の事業についても、予定の期間内に終了し、市北部地域の拠点となる幼保連携型認定こども園を令和5年4月から開園することができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

幼稚園ニーズが減少する一方で、保育所の入所希望者が増加する中、京田辺市立大住幼稚園を市北部地域の拠点となる幼保連携型認定こども園として整備し、多様化する教育・保育ニーズや義務教育への円滑な接続などといった課題に対応できた。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
(仮称)大住こども園(I期工事)	(5)	17	幼稚園(幼保こども園舎)	園	S	R3.12～R5.3	令和5年3月13日		